



みんなで力を合わせて行いました



作業を終えて一休みする皆さん

## 強まった地域の絆

## 平川北都営農組合

備中町平川の前北・後北・名木の3集落は、合わせて39戸の農家で水稲面積が12㍎、農業が盛んな地域です。

高齢化が進み、専業農家が減少する中、平成12年度からは国の中山間地域等直接支払制度を活用して農地の保全に努めてきました。

しかし、今後、農地の保全がなくなるのではとの危機感から、高梁農業普及指導センターの支援もあり、地域ぐるみで農業を進める集落営農に取り組むこととなりました。

集落営農の組織化に向けて、3集落の中山間地域等直接支払制度の役員が中心となって、昨年4月から十数回の協議やアンケートの実施、先進地視察を重ねました。

そして、「機械施設の共同利用」「農作業の受委託」「遊休・荒廃農地の防止」を柱とし、水稲のほか、転作作物の研究や栽培（黒大豆35㍎、銀杏150㍎、ドジョウの養殖70㍎）、作業労務費などの規程を策定。今年3月に「平川北都営農組合」が設立されました。組合長には、後北集落の平木宗夫さん(88)が就任しました。

初年度まず行ったのが育苗施設の設置作業。使わなくなったトマトのビニールハウスを移設し、組合員の手作業で使用できるようにし、育苗箱4枚（水稲6畝分）を育苗。田植えが済んだ後は、あぜの草刈りをしなくて済むよ

うムカデ芝の植栽も行いました。10月1日は、稲刈りも終わって、今後の予定を役員が話し合いました。

「一番苦労したのが育苗作業。最初から無理をしてたくさん作ろうとしたため発芽が不ぞろいとなり、半分ぐらいを撤き替えたことは反省点」と平木さん。「それでもなあ、共同作業をしたから地域のつながりは強くなったよ。頑張っていくよ」と前原宏吉さんは話します。

今後は、黒大豆の枝豆収穫祭を行うとのこと。「ふるさと祭りにも出店したいなあ」「来年は大々的に宣伝して収穫祭をやろう」等、話の尽きない皆さんの顔は笑顔であふれていました。

左から江草泰男さん、平木生山さん、江草光政さん  
平木宗夫さん、前原宏吉さん

## 学園だより

## 伊賀祭にお越しく下さい!

11月8日(土)～9日(日)



今年も高梁学園の学園祭「伊賀祭」の季節がやってきました。41回目となる今回のテーマは「楽④祭～One for all,all 41～」です。「楽④祭」は「たのしいまつりがくえんさい」と読みます。学生、市民の皆さん、遠方からお越しいただく皆さんで、楽しくにぎやかな学園祭を作りたいという願いを込めて、このテーマに決めました。

今回も学生がさまざまな仮装をして市内を練り歩く「市中パレード」に始まり、大学ステージでは「ビンゴ大会」、短大ステージでは「抽選会」「写真でモザイクアート」など、盛りだくさんのイベントを予定しています。もちろん、各サークル・団体が出店する模擬店

もあります。また今回は、市民の皆さんと学生が密に関わりを持てるきっかけとして、「市民の皆さんとのフリーマーケット」も企画しています。

今回から「伊賀祭」は2日間になりましたが、昨年までの3日分の楽しさを2日間で表現できるよう、みんなで協力し合いながら一生懸命頑張ります。皆さんお誘い合わせの上、ぜひ伊賀祭へお越しく下さい。

## 伊賀祭イベント情報

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 8日(土) | オープンセレモニー、市中パレード、学生ライブ ほか |
| 9日(日) | ビンゴゲーム、ダンスショー、プロコンサート ほか  |

※プロコンサートは「加藤ミリア」が出演。ご期待ください!  
その他「菓子まき」などを企画中です。お楽しみに!!



■問い合わせ 伊賀祭実行委員会 (TEL) 21853

## 編集後記

今月号はスポーツ特集しました。スポーツは自身の健康保持・増進はもちろん、大切なことを学ぶことができます。また、スポーツを通じて出会いもあるでしょう。  
成羽中学校卓球部を取材しましたが、そこで感じたのが、激しい動きの中にも時折笑顔が浮かべながら楽しそうに練習しているというところ。個々の能力には個人差があるでしょうが、それぞれの目標に向かって、楽しみながら取り組めることは素晴らしいことだと思います。

います。  
こうした取材を通して思うことは、相手の気持ちや考えを正確に分かりやすく伝えなければということです。そうすることが「親しみやすい紙面づくり」につながっていくと考えます。  
皆さんの所へ取材でおじゃまするかもしれませんが、その時はよろしくお願いします。  
(T・M)

## まちの伝言板

おがやま県民文化祭参加  
第46回高梁市総合文化祭

高梁市文化協会  
会長 下西敬之さん(73)

高梁市文化協会主催で、芸能発表会と作品展示会が行われる高梁市総合文化祭。46回目を迎えます。  
今回は、高梁中央保育園児のマーチング鼓隊で幕が開きます。  
作品展示会では絵画、写真、書道など文化協会会員の力作が並び、芸能発表会では舞踊や演奏などが披露されます。また、高梁城南高校・吉備国際大学吹奏楽部による演奏では、「上を向いて歩こう」「あしたがあるさ」「ふるさと」などを会場の皆さんと一緒に合奏します。  
「実りの秋、文化の秋を迎えます」

■問い合わせ 高梁市文化協会事務局 (TEL) 2125

【作品展示会】  
▽日時：11月1日(土)～3日(月) 午前9時～午後5時  
▽会場：文化交流館  
※午前10時から茶席(11月1日～3日)、チャリティーバザー(11月2日)があります。  
【芸能発表会】  
▽日時：11月2日(日)～3日(月) 午前9時30分～午後4時30分  
▽会場：総合文化会館

した。21世紀は「文化の時代」といわれています。文化は人生そのものを豊かにし、人々を結びつける重要な要素です。会員一同、精進の成果を発表しますので、ぜひ、ご来場いただき楽しいひと時をお過ごしください」と下西さん。

入場は無料です。詳細は次のとおり。